

# 鹿児島県立加世田高等学校 令和元年度 第1回学校関係者評価委員会 記録

1 日 時 令和元年6月19日(水) 10:00~11:20

2 場 所 加世田高校 応接室

3 出席者 委員 6人(中学校関係者, 保護者等)  
本校職員 7人(校長, 教頭, 事務長, 教務主任, 生徒指導主任,  
進路指導主任, 保健主任)

## 4 内容・会順

- |            |             |                |
|------------|-------------|----------------|
| ①開会のことば    | ⑤本校の概況について  | ⑥学校評価アンケートについて |
| ②校長挨拶      | (1) 経営の概要   | ⑦質疑応答・その他      |
| ③出席者紹介     | (2) 教務部から   | ⑧閉会のことば        |
| ④本会の趣旨について | (3) 進路指導部から |                |
|            | (4) 生徒指導部から |                |
|            | (5) 保健部から   |                |

## 5 委員からの質問・意見等の概要(●は, 本校職員からの回答等)

- 自転車・単車通学生等を多数見かけるが, 挨拶等とてもよく好感が持てる。通学手段に関して, 距離の制限等はあるか。通学距離は自己申告か。
  - 自転車2km以上, 単車6km以上が許可基準である。距離マップを作成して判断している。
- 携帯・スマホの許可状況はどうか。
  - 持ち込みは認めている。校内での使用も送迎連絡の便宜を図るため, 時間・場所を制限して一部認めている。スマホの預かり等はしていないが, 現在の使用マナーは決して悪くない。持たせない・持っていないことを前提とする指導は時代に合わない。持っていない生徒に配慮しつつ, スマホとの付き合い方を指導している。
- スマホは大部分の生徒が持っている現実を受け止め, 使い方を指導するという方針でよいと思う。
- 規約上問題がないことが前提だが, 学校関係者評価委員と加世田高校生徒との座談会のようなことができるかと思う。
- 笠沙・大浦からの通学は, バスの便が徐々に悪くなっている。苦情等はないか。
  - 笠沙・大浦方面に関しては特に聞いていない。
- 単車通学生はしっかり並んで整然と走行している。スピードの出し過ぎには気をつけてもらいたい。
- 小中学校でもポートフォリオの作成が始まる。小中学校での学習歴の蓄積が大学入試にどこまで影響するのか, 情報はないか。
  - 今のところ, 小中学校での記録が大学入試に反映されるという情報は聞いていない。高校一大学間でもまだ全容が見えず, 準備を確実に進めながら情報収集を行っている段階である。
- 旧笠沙高校グラウンドがやや荒れてきている。管理は加世田高校の所管か。
  - 閉校以来, 本校の所管となっている。近日中に状況を確認し, 必要な措置を講じたい。  
→既に確認し, 県教委に整備のための予算措置を依頼。
- 不登校の状況と対応はどうか。
  - 不登校生は微増傾向にある。平素は担任・部顧問・教育相談係・メンタルケア委員会等が連携を図り, 組織的に対応している。また, 定期的に相談員が来校して生徒・保護者へのカウンセリングを行うなど, 可能な限りのきめ細やかな対応を取っている。
- 穎娃・知覧方面からの通学はバスがなくなり, 非常に不便になった。保護者のコミュニティなどを生かしたり, 南九州市などにも働きかけて行きたい。
- 現在の2年生が非常に少なくなっているが, これは中学校での説明会の評判が良くなかったことが一因と聞いている。生徒募集や広報活動の一つ一つを小さなことと考えず, 丁寧に実施してもらいたい。「加世田高校は良い学校」だというのはよく理解している。ぜひそれを広める努力に一層努めてほしい。